

中央地区ってこんなところ

市内を9地区に分けて、地域の情報を紹介しています。最終となる本号では、「中央地区」を紹介します



碓谷小路から万代橋・沼垂までを、約2万人の踊り手が彩る新潟まつりの民謡流し。ことしも8月8日の夜を盛り上げます



① 西海岸公園



海岸線に沿って細長く延びる西海岸公園には、約38万本の松が植えられています。この松林は「砂防林」と呼ばれ、もともとは飛砂の害を防ごうと、江戸時代初期に植林が始められたもの。園内には延べ13kmの園路があり、散歩・ジョギング・バードウォッチングなどが楽しめます。

② 本町市場 本町下市場 白山の朝市



本町下市場

野菜から生活用品までそろい、「新潟の台所」ともいわれる本町市場。魚介類が特に豊富で、名物の浜焼きは観光客にも好評です。本町下市場は通称「下の市」。下町ならではの風情があります。また、朝5時から始まる白山の朝市では、農家の人たちが採れたての新鮮な野菜類を販売しています。

③ 水島新司マンガストリート



古町通5番町は別名「水島新司マンガストリート」。まちに来る楽しさ、まちを歩く楽しさを味わってもらうと、本市出身のマンガ家・水島新司さんが生んだ「ドカベン」や「あぶさん」などのキャラクター像が設置されています。

④ にいがた夢海岸



昨年の「にいがた夢海岸フェスティバル」

砂の流出により、明治後半から現代にかけて最大350mほど海岸線が後退した西海岸。現在、安全に水に親しめる美しい海辺空間を創造しようと、この海岸を「にいがた夢海岸」と名付け、侵食対策工事などを行っています。広々とした砂浜が復元されつつあるこの海岸では、「にいがた夢海岸フェスティバル」のように海岸に親しむイベントが行われています。

(仮称) 郷土歴史博物館



万代橋の下流左岸・旧新潟税関周辺を、信濃川と調和のとれた情緒豊かな古くからの港町を表現する「歴史・文化ゾーン」として整備しています。開館は来年3月です。中核施設となる「博物館本館」では、本市の歴史をわかりやすく紹介。敷地内には、旧第四銀行住吉町支店や旧税関の荷揚場を復元するほか、「堀と柳」という新潟の町を代表する景観を再現します。